



特定文化財対象物に対する電気設備安全点検の実施

京都市消防局では、国民的財産である貴重な文化財を火災等の災害から守るため、特定文化財対象物(※1)に設置されている電気設備の安全点検(※2)を行います。文化財からの出火原因として、電気コード等からの火災は数多く発生しており、一度発生すると発見が遅れ、大きな火災となる傾向があるため、定期的な点検が必要です。

この点検は、一般社団法人京都電業協会の協力を得て昭和51年から実施しているもので、今年で49回目です。

1 日時

令和6年10月16日(水)～同年11月29日(金)

2 対象

市内12か所の特定文化財対象物(別紙参照)

3 実施者

一般社団法人京都電業協会
会員各点検担当者

4 その他

取材を希望される場合は、10月16日(水)午前9時50分までに、大原野神社(西京区)駐車場にお越しください。(点検開始時刻:午前10時、点検時間:30分～2時間程度)



〒610-1153
西京区大原野南春日町1152番地

※1 特定文化財対象物

次に掲げるもので消防局長が指定したものをいいます。

- ① 世界文化遺産対象物
- ② 国宝や重要文化財等に指定されている建造物を有する対象物
- ③ 国宝や重要文化財等に指定されている絵画等の美術工芸品が所在する対象物
- ④ 国、府又は市が、保存及び活用が必要な文化財として登録した建造物や美術工芸品が所在する対象物 等

※2 電気設備の安全点検

電気配線、コンセント、照明器具、分電盤、避雷針設備等について、不具合箇所の点検を行います。

(参考) 京都市内の電気コード等が原因の火災件数等

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年※
コード火災件数	13件	12件	23件	11件	15件
全火災件数	204件	196件	193件	220件	186件

(文化財での過去の火災事例)

寺院庫裏の屋内配線(電気コード)不良から出火し、周囲のほこり等に着火して拡大、庫裏が全焼し、隣接する棟にも延焼した(平成30年)。

※令和6年は9月24日現在

令和6年度 電気設備安全点検実施一覧

名称	所在地
こほうあん 孤篷庵	〒603-8231 北区紫野大徳寺町 66 番地
ほうどじ 報土寺	〒600-8216 上京区仁和寺街道六軒町西入四番町 121 番地
ゆうせんじ 涌泉寺	〒606-0945 左京区松ヶ崎堀町 53 番地
ほうかほこほぞんかいかいしよ 放下鉢保存会会所	〒604-8223 中京区新町通錦小路下る小結棚町 432 番地
あわたじんじゃ 栗田神社	〒605-0051 東山区栗田口鍛冶町 1 番地
うしおざんほうごんじ 牛尾山法嚴寺	〒607-0000 山科区音羽南谷 1
とりやさ 鳥彌三	〒600-8012 下京区西石垣通四条下る斉藤町 136
じっそうじ 實相寺	〒601-8172 南区上鳥羽鍋ヶ淵町 524 番地
いまみやじんじゃ 今宮神社	〒616-8042 右京区花園伊町 17 番地
おおはらのじんじゃ 大原野神社	〒610-1153 西京区大原野南春日町 1152 番地
まついけじゆうたくおもや きっさ 松井家住宅主屋 (喫茶ロク)	〒612-0808 伏見区深草稻荷榎木橋町 9 番地
えいふくじ 恵福寺	〒601-1417 伏見区日野西大道町 8 番地の 1